

いせはら 議会だより

6月定例会
5/31~6/21

市長提出議案8件を 可決・承認・同意

6月定例会では、「市税条例等の一部を改正する条例」や「印鑑条例等の一部を改正する条例」など、市長から提出された8件の議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・承認・同意しました。

議員から提出された国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書については、賛成多数で原案のとおり可決しました。個人・団体から提出された陳情3件については、2件を採択、1件を不採択としました。また、採択された陳情を受けて議員提出された意見書1件についての議案は、賛成全員で原案のとおり可決しました。一般質問は、3日間行われ、17人の議員が市政に対する考え方などについて執行機関に説明を求めました。(2面・3面に一般質問) また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う議会対応として、一般質問の制限時間の短縮等を実施しました。(4面参照)



災害時の円滑な応急対策を確保するための取り組み (事業者との災害時協力協定)

写真左) 災害時における電気自動車 (EV) からの電力供給の協力に関する協定
 写真右) 災害時における無人航空機 (ドローン) を活用した支援活動に関する協定

主な可決議案

市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、上場株式等の配当所得および譲渡所得に係る課税方式の不一致の是正措置、扶養親族申告書の記載事項の追加措置、住宅借入金等特別税額控除(住宅ローン控除)に係る適用期限等の延長措置、その他規定事項の整理をする必要が生じたため、所要の改正を行いました。

印鑑条例等の一部を改正する条例

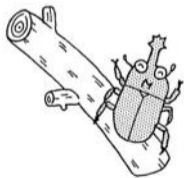
令和4年9月末日をもってリース期間満了となる市役所正面玄関横設置の住民票等自動交付機を廃止することに伴い、自動交付機に関連する印鑑条例、手数料条例、個人番号カードの利用に関する条例について、所要の改正を行いました。

令和4年度一般会計補正予算(第1号・第2号)

第1号の補正予算では、①新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度に引き続き地方創生臨時交付金を活用し、感染拡大防止対策の継続、自宅療養者等への支援および事業実施に準備期間を要する取り組み、②新型コロナウイルス感染症対策として、国の補助制度を

活用し、保育所等の感染防止対策、低所得の子育て世帯への特別給付金支給、③農業委員会の業務効率化対策として、県補助金の新たな採択に伴う事業費増、また、「全国自治宝くじ」「地域医療等振興自治宝くじ」の収益金を財源とする助成金を活用し、地域活動支援等を実施、④新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、市内各保育施設に対し、登園自粛要請および臨時休園となった期間の保育料の返還などに対応するため、合計1億3196万1000円を追加しました。

第2号の補正予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施するプレミアム付商品券発行事業に対し、県制度と合わせて補助金を交付するほか、マイクツーリズムの推進およびキャッシュレス決済によるポイント還元事業実施により、市内経済の活性化や原油価格・物価高騰等の影響を受けている事業者の支援、消費者の負担軽減を図るため1億5254万9000円を追加し、予算総額を349億7951万円としました。



物件供給契約の締結について(西分署消防ポンプ自動車(CD-I))
 現在使用している水槽付消防ポンプ自動車(購入から16年経過することから市消防車両更新基準に基づき、市内での建物火災や車両火災、救急隊との支援活動に万全を期すため、西分署消防ポンプ自動車(CD-I)の購入について、5115万円で購入することとしました。納入期限は令和5年3月31日です。



固定資産評価審査委員会委員の選任
 令和4年7月3日に任期が満了となる固定資産評価審査委員会委員に、新たに田中諭氏(東大竹)を選任したい旨の議案が市長から提出され、賛成全員により同意しました。任期は3年です。
 ※固定資産評価審査委員会とは、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するために、地方税法の規定により、市に設置する執行機関です。
 委員は、議会の同意を得て、市長が選任します。本市の定数は3人です。

市議会の日程

9月定例会の開催予定

- 8月30日(火) 本会議(提案説明)
- 9月6日(火) 本会議(議案審議)
- 8日(木) 委員会(付託審査)
- 9日(金) 委員会(付託審査)
- 14日(水) 本会議(総括質疑)
- 16日(金) 委員会(決算審査)
- 20日(火) 委員会(決算審査)
- 21日(水) 委員会(決算審査)
- 28日(水) 本会議(一般質問)
- 29日(木) 本会議(一般質問)
- 30日(金) 本会議(一般質問)
- 10月4日(火) 本会議



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

*本会議は、午前9時30分から開始します。

本会議インターネット 中継のご案内

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも、インターネット中継(生中継)と録画配信をしています。

「傍聴に行けない」「外出先から議会中継を見たい」等の理由で議場に来ることができない方も、積極的にご利用ください。



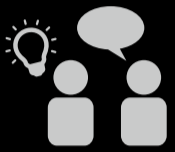
市議会の詳細はHPをCheck!

伊勢原市議会 検索

一般質問

6月定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。(順不同)

Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等(執行機関)に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。



ヤングケアライ及び若者ケアライの支援拡充を
「公明党」 中山 真由美

Q 子どもに関係した相談内容は多岐にわたり、増加傾向ということからも、さらに必要な人員を充足し、配置することが必要と考えるが、市長の考えを聞きたい。

A 【市長】 福祉、介護、医療、教育など多分野の連携の強化を図り、ヤングケアライ支援につなげることが必要であると考える。

える。また、子どもに関連した相談に関しては、社会情勢の変化に伴い、ヤングケアライ以外にも虐待や養育に関する相談などが増加傾向であるが、必要な人的配置を図るとともに、研修の実施など職員への知識や能力向上に努めながら、ヤングケアライに寄り添った適切な支援を図っていききたいと考える。

【土木部長】 平成28年度の橋りょう定期点検や、令和3年度に実施した詳細調査において、主桁、橋台、高欄部分でひび割れや剥離、橋面部分で舗装の劣化等を確認したことを踏まえ、市橋りょう



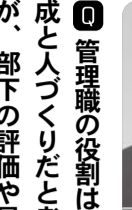
架橋後70年、老朽化した十二神橋についての見解を
「創政会」 大山 学

Q 十二神橋は老朽化が激しく、狭く、大型観光バスが通行できず、日向地区のボトルネックとなっているが、今後についてどのように考えているのか聞きたい。

A 【土木部長】 平成28年度の橋りょう定期点検や、令和3年度に実施した詳細調査において、主桁、橋台、高欄部分でひび割れや剥離、橋面部分で舗装の劣化等を確認したことを踏まえ、市橋りょう

長寿命化修繕計画に基づき実施した修繕詳細設計にのっとり、修繕工事を本年11月頃から着工する予定としている。修繕工事の実施以降は、橋りょうの定期点検が5年に1度、義務づけられているので、これらの点検結果とともに、地域の特性や地域資源、将来像などを総合的に勘案しながら、十二神橋の架け替え計画も含め検討を進める必要があると考えている。

【都市部長】 本市は鉄道を中心に段階的に低層低密度の住宅地へ移行す



多様化する社会と市民ニーズに応える市役所体制
「いせはら未来会議」 相馬 欣行

Q 管理職の役割は業務達成と人づくりだと考えるが、部下の評価や昇格等のプロモートづくりについて、現在の状況について確認したい。

A 【総務部長】 職員の評価は、人事評価制度を導入している。面談で個人の業務目標の方針や達成状況についての指導、助言、期待する役割などを話し合うことで、評価者と被評価者、それぞれの能力開発につながるものと考えている。

人事評価結果を勤勉手当の成績率に反映しており、今後は4級の主査以下の職員にも対象者を拡大しながら、業績の評価と処遇への反映を進め、職員のモチベーションの向上に結びつけていきたいと考える。

また、職員意向調査において、経験したい分野や生かしたい能力、資格等を把握し、これまでの経験や身につけた能力などを踏まえて配置を行うなど、伊勢原の将来を担う職員の育成に努めていきたいと考えている。



土地利用構想について
「創政会」 館 大樹

Q 用途地域の変更という制度を駆使して市街地活性化を図る試みが他市事例であるが、当市の今後の発展を考えた場合、さらなる手法の研究、開発をして、まちの姿を誘導するといった都市政策の開発、手法の開発、理想像の明確化が必要と考えるが見解を聞きたい。

【都市部長】 本市は鉄道を中心に段階的に低層低密度の住宅地へ移行す

見通すと、人口密度を維持するとともに、居住環境の質を高めていくことが重要であると認識して



オートファジー16時間ダイエットについて
「いせはら未来会議」 安藤 玄一

Q 空腹時間が人間の体にもたらす影響についてどのように認識しているか、また、空腹時間が免疫力を高めることも認識の中にあるのかどうか聞きたい。

A 【健康づくり担当部長】 空腹時間を持つことにより、食事を取り過ぎている方が減量につながることで生活習慣病の改善につながるケースはあると認識している。しかし、一概に空腹時間がよい影響をもたらすと認識する

いる。これら計画の目指す土地利用方針に基づき、今

後も計画的な市街地形成を図っていききたいと考えている。

【その他の質問】
◎持続可能な高齢者支援制度について



現状の避難所の数で、災害時に足りるのか
「創政会」 小沼 富夫

Q 17の広域避難所、19の臨時避難所、そして14の福祉避難所があるが、現状の数で十分なのか見解を聞きたい。

A 【危機管理担当部長】 避難所で大人が横臥して休むことのできる面積として、1人当たり約25㎡が必要とされている。これを踏まえ市内の広域および臨時避難所の有効面積を合算し割り戻すと、約2万人の避難者を収容できる計算になる。本市が最大級の地震と

【その他の質問】
◎地域通貨について

【その他の質問】
◎持続可能な高齢者支援制度について



本市におけるフェーズフリーの考え方について
「いせはら進誠会」 山田 昌紀

Q フェーズフリーという言葉の市民への周知、本市においてフェーズフリーの考え方に基いて実施されている取り組みの現状について聞きたい。

A 【危機管理担当部長】 市では、これまでカセットコンロや懐中電灯、キャンプグッズなどを非常備品や非常持ち出し品として準備するよう啓発してきたが、これらはフェーズフリーとしての価値を持つものである。また、ローリングスト

ックといった循環式の備蓄方法も呼びかけてきたが、これは利用方法によってはフェーズフリーとしての価値があることを示すものである。

このほか、井戸水協力の家登録制度や防災協力事業所登録制度なども、根底においてフェーズフリーの概念と考えを同じとするものであると考えている。
※フェーズフリーとは、身のまわりにあるモノやサービスを、日常時だけでなく、非常時にも役立つ



全ての世代で必要とされる就労のための支援について
「神奈川ネット」 土山 由美子

Q 就労のための支援は全ての世代で必要とされるが、就労準備支援事業対象者以外の支援についてどのように行っていくのか聞きたい。

A 【保健福祉部長】 就労準備支援事業以外の支援については、これまで主に生活保護受給者を対象に、ハローワークの職員と連携して行う生活保護受給者等就労自立支援事業や、市の就労支援員、面接相談員、ケースワ

カー等が相談者に対して直接支援する就労支援プログラム等を実施してきた。今後についても、これまでの就労支援事業をさらに推進していくことで、8050問題等で働かなくても働けないとされる方も含め、就労の支援を推進していきたいと考えている。

【その他の質問】
◎バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくりについて



空き家に対する防犯対策

【創政会】 米谷 政久

Q 空き家を放置していることで、さまざまな犯罪に利用されるおそれもあ

て使用されていた事例や麻薬、覚醒剤の取引場所として利用されていた事

【市民生活部長】 空き家は、衛生、景観等に影

響を及ぼすだけではなく、放火や窃盗等の犯罪被害の恐れがある。また、全国的に見ると、空き家が詐欺グループの拠点とし



示された人口推計の数値はあくまでも推計値であり、結果は一定の目安で、将来の人口を言い当てることではない

【企画部長】 伊勢原駅などの周辺でマンション建設が進み、人口が流入したことから人口が増加した。

【総務部長】 ゼロ市債

建設土木工事の担い手を育てる公共工事の平準化を

【公明党】 今野 康敏

Q 本市におけるゼロ市債の活用について、現状と今後の方針を聞きたい。

【その他の質問】

◎東富岡盛土問題について



子育て世代に喜ばれるまちづくりについて

【公明党】 田中 志摩子

Q 今後、若い世代がまちを挙げて大切にされていると感じられるサービスの一つに、出産祝いの取り組みも必要と考えるが、見解について聞きたい。

【健康づくり担当部長】

【市長】 買い物困難者の支援について、ニーズの把握、

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【日本共産党】 川添 康大

補助事業については、通常、新年度の4月以降に補助金の内示額が示されることから、前年度に事業費が確定せず、現状ではゼロ市債の活用が

の選定などについて検討を進め、引き続き施工時期の平準化について取り組みたいと考える。

贈呈などを行っており、妊娠から出産、産後に至るまで、妊婦やその家庭に寄り添い、それぞれの状況に応じた支援に努めているところである。

【その他の質問】

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【医療的ケア児の支援について】

【その他の質問】

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を



家庭の経済状況や本人の特性等に関わること

【公明党】 橋田 夏枝

Q 家庭の経済状況や本人の特性等に関わること

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【教育長】 学校教育において、全ての児童生徒にきめ細やかな指導支援を行うっていくことが教育の原点と認識している。

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【子ども部長】 次世代を担う子どもの出生を祝うとともに、健やかな成長を願い、出産の祝い品等を渡すことは意義のあることと考える。

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【健康づくり担当部長】

【市長】 買い物困難者への支援は、高齢社会における課題だと認識を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

【市長】 買い物困難者の支援は多様な主体と市内連携で推進を

6月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対

Table with columns for item number, item name, and voting members from various parties (創政会, いせはら未来会議, 公明党, 共産党, 神奈川ネット, 光風会, 進誠会, いせはら). Includes items like '承認第1号' and '議案第23号'.

※陳情第8号については、全議員へ陳情書を配付しました。

市民の意見を国政に反映させるため意見書を提出しました

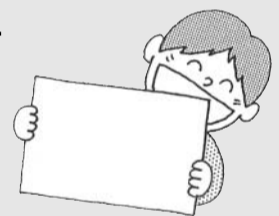
※表題のみ掲載しています。全文はホームページまたは議会事務局をご覧ください。

●国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、環境大臣、内閣官房長官

●教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣



新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応について

6月定例会実施内容

- 1 一般質問の発言時間の制限について1人当たりの持ち時間を45分(答弁含む)以内としました。[従来は1人当たり60分以内(答弁含む)]
2 会議出席者へのマスク着用発言
3 概ね1時間を目途に休憩、換気の実施
4 傍聴者への咳エチケット等のお願い
5 会議中の議場並びに傍聴出入口の開放

議会日誌

5月

- 11日・会派代表者会議
18日・総務委員会協議会
・産業建設委員会協議会
19日・教育福祉委員会協議会

7月

- 14日・東京都荒川区議会行政視察来庁
20日・全員協議会
・会派代表者会議
・議会広報委員会

6月

- 9日・総務委員会
・教育福祉委員会
16日・議会運営委員会
21日・会派代表者会議
・議会広報委員会
22日・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会

- 31日・正副委員長会議
31日・6月21日
・6月定例会

- 28日・県央八市議会
・議長連絡協議会
定例会および研修会

- 25日・全国市議会議長会
25日・議会運営委員会
24日・会派代表者会議

- 28日・29日
・教育福祉委員会
所管事項調査

- 20日・全員協議会
・議会広報委員会

- 27日・28日
・産業建設委員会
所管事項調査

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 25日・26日
・総務委員会
所管事項調査

- 11日・会派代表者会議

- 20日・全員協議会

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

- 20日・全員協議会

- 27日・28日

- 18日・総務委員会協議会

- 25日・26日

- 19日・教育福祉委員会協議会

- 27日・28日

編集後記

2020年から続く新型コロナウイルス感染症拡大をはじめ、今年2月から始まったロシアによるウクライナ侵略、異次元の金融緩和策等による、原油や物価高騰、異常円安など、世界情勢の不安定化が、市民生活にも大きな影響を与えています。伊勢原市として、市民の暮らしや命を守る取り組みの一層の充実が求められます。

また、今年は梅雨明けも早く、連日30度を超える猛暑日となっており、近年の異常気象による熱中症対策、台風や集中豪雨などの自然災害に対する備え、行政の支援体制のさらなる拡充、気候危機打開の取り組みは待ったなしの状況です。

豊かな暮らしとは何かを本当に考えさせられる昨今、引き続き、伊勢原市民が幸せや豊かさを実感でき、安全・安心に暮らせるための政策を皆さんと一緒に考え推進してまいります。

議会広報委員会

- 委員長 茅田 厳
副委員長 橋田 夏枝
委員 今野 康敏
大垣 真一
川添 康大
長嶋 一樹
館 大樹
田中志摩子

会議録をご覧ください

議会だよりでは、各議員の質問・答弁の一部を要約し、掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページの会議録検索システムか、会議録をご覧ください。

